

マリーゴールドの今後の管理について

○栽培カレンダー

	8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
開花期	←————→			←————→			←————→		
花がら摘み	←————→			←————→			←————→		
切り戻し	←————→			←————→			←————→		
追肥	←————→			←————→			←————→		
防除	←————→			←————→			←————→		

○花がら摘み

枯れた花を放置しておく、種が出来て株の栄養がとられてしまいます。また、病気の原因となりますので、枯れた花は花茎ごと摘んで下さい。



花茎

摘む位置（赤点線）

○切り戻し

夏の暑さで生育が衰えて花つきが悪くなります。9月中下旬頃に再びきれいに花を咲かせるために8月中下旬頃に草丈の約半分の高さ（15～20 cm）で切り戻しを行います。切る場所は葉の根元の新芽（わき芽）が出てくる場所の少し上で切ってください。



切り戻し位置

切り戻し前



切り戻し後



新芽

切る位置（赤点線）

○追肥

切り戻し後に、窒素分が少なく、リン酸分の多い肥料をラベルに記載されている説明に従って、使用して下さい



追肥イメージ
（緩効性肥料）

○防除

高温乾燥が続くと葉にハダニが発生しやすくなります。ハダニが発生すると葉は白いカスリ状になり、株は弱ってしまいます。発生したら早めに農薬（殺ダニ剤）を葉に散布します。



白いカスリ状の葉

※この資料の育成方法は一例です。

花の生長は管理や環境条件によって変わりますので生育環境にあわせて栽培して下さい。

※育て方のご相談窓口：福井県総合グリーンセンター 緑と花の相談所 TEL 0776-67-0003
休館日（月曜日※ただし、月曜が休日の場合は翌平日）以外の9:00～16:30
毎週土曜日は、花の専門家も応じています

